

NEW

OMRON

分散型電源対応系統連系用複合継電器

形K2ZC-Nシリーズ

地絡過電圧継電器ユニット

形K2ZC-K2GV-N□C

太陽光発電やコジェネなどの分散型電源に最適

系統監視対応

New

OVGR



ユニットタイプ  
形K2ZC-K2GV-NUC



埋込取付タイプ  
形K2ZC-K2GV-NDC



表面取付タイプ  
形K2ZC-K2GV-NPC



## 平成27年4月から太陽電池発電所(太陽光発電設備)の 点検頻度が強化されます!

交流回路側の点検頻度の強化が平成27年4月より施行されます。

～平成27年3月末

平成27年4月～

直流回路側

6カ月に1回点検  
年2回点検

直流回路は変更なし

交流回路側

6カ月に1回点検  
年2回点検

最大で2カ月に1回点検  
年2回から年6回点検に強化

注. 経済産業省事業構造審議会保安分科会電力安全小委員会 平成26年3月10日議事より

随時監視制御

または常時遠隔監視制御方式で発電設備を監視することで  
点検頻度を1ヵ月延伸でき、**保安コストの削減が可能!**

### 随時監視制御の条件

条件①: 逆変換装置の異常による自動発電停止異常警報 → パワーコンディショナで対応可能  
条件②: 異常による遮断器の自動遮断異常警報 → **New OVGR**で対応可能

注. 「主任技術者制度の解釈及び運用(内規)(平成26年3月31日改正)4.(4)」  
および「電気設備の技術基準の解釈第47条」をご確認ください。  
詳しくは最寄りの経済産業省産業保安監督部の案内をご確認ください。

## New OVGRは随時監視の条件②を満たすので、 保安点検頻度の延伸が可能です!

注. New OVGRでの新機能で、系統の停電状態(遮断状態)を確実に監視することが可能。遮断器の開閉状態まで監視する場合は、遮断器の補助接点を併用してください。

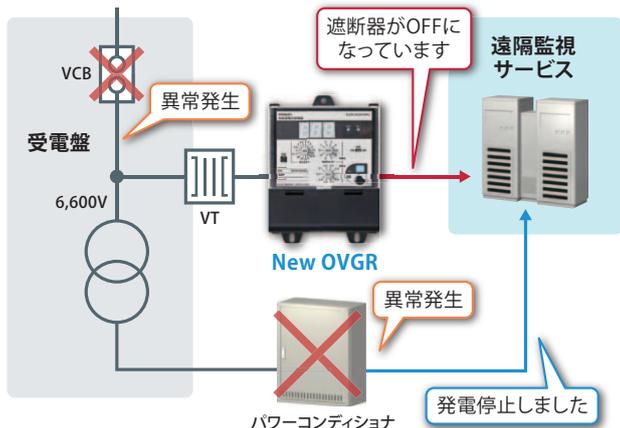
realizing  
つくることの、すべてに。

注. 〈随時監視制御〉技術員が必要に応じて発電所に向き運転状態の監視又は制御その他必要な措置を行うものであること。  
〈常時遠隔監視制御〉技術員が制御所に常時駐在し、発電所の運転状態の監視又は制御を遠隔で行うものであること。  
経済産業省 原子力安全・保安院 内発協ニュース/2011年8月号より

# 系統監視機能で保安工数低減と発電量の最大化!

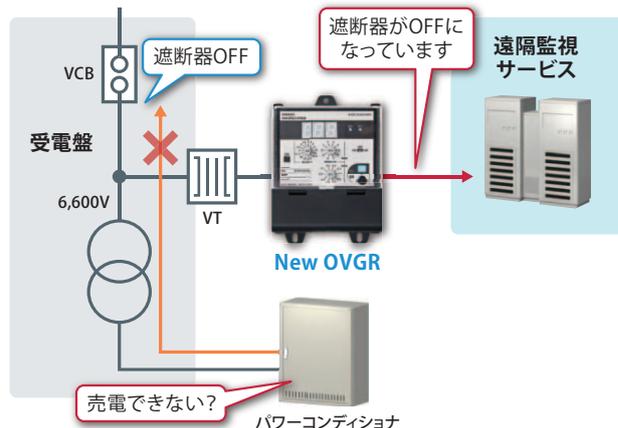
## ● 随時監視環境が構築でき、保安点検回数を低減

注. 電気設備の技術基準の解釈 第47条5項より



保安工数33%ダウン

## ● 遮断器OFFを早期に発見、発電ロスを最小限に



発電量の最大化

注. 点検回数が6回/年から4回/年に削減した場合

注. 遠隔監視サービスとは太陽光発電設備の発電量計測やシステム安定維持に必要な異常監視やモニターをリモートでおこなうシステムおよびサービスの総称を指します。

# 各種搭載機能でイニシャルコスト、設計工数を削減!

## ● 手動復帰設定で外部に手動復帰回路が不要

(キーブリー回路)



イニシャルコスト10%ダウン

注. 商品価格に対する部材コストダウン

## ● 3種類の形状で設計の最適化が可能



設計工数20%ダウン

注. 設計工数5日が4日に削減できた場合

# 細かな配慮のある設定で運用工数の最小化!

## ● 動作時間微調整で保護協調も容易



動作時間設定が  
0.1秒単位で微調整可能

設定工数削減

## ● 動作ロックが商品前面から操作可能



動作ロックが  
盤面から操作でき、  
盤内作業が不要

点検工数削減

本誌には主に機種のご選定に必要な内容を掲載し、ご使用上の注意事項等は掲載していません。ご使用上の注意事項等、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ずユーザーズマニュアルをお読みください。

- 本誌に記載の標準価格はあくまで参考であり、確定されたユーザー購入価格を表示したものではありません。本誌に記載の標準価格には消費税が含まれておりません。
- 本誌に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認の上、ご使用ください。
- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

● 製品に関するお問い合わせ先 お客様相談室

フリーダイヤル **0120-919-066**

携帯電話・PHS・IP電話などからのご利用は **055-982-5015** (通話料がかかります) FAX **055-982-5051**

● その他のお問い合わせ  
納期・価格・サンプル・仕様書は  
貴社のお取引先、または貴社担当  
オムロン販売員にご相談ください。  
オムロン制御機器販売店やオムロン  
販売拠点は、Webページでご案内  
しています。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。

**www.fa.omron.co.jp**

緊急時のご購入にもご利用ください。